

Course Title 科目名	[Special Topic] Cultural History of Europe and the Mediterranean (B) [特殊講義] ヨーロッパ・地中海文化史B			Instructor 担当者	OSHIO, Takashi 押尾 高志		
Semester 学期	Fall 2022	Language of Instruction 使用言語	JAP 日	Credits 単位	2	hrs/wks 時間数/週	2

【Course Objectives: 授業の到達目標】

1. 近世スペインの改宗現象や改宗者について、基本的な知識を学ぶ。
2. スペイン語やアラビア語の資料紹介や解説によって、スペインを中心とした西地中海地域の歴史について理解を深める

【Course Summary: 授業の概要】

近代以前のヨーロッパで「改宗」といえば、主にカトリックとプロテスタントの間の「改宗」、または他の宗教からキリスト教への改宗が連想されます。スペイン史でも、ムスリムやユダヤ教徒、アメリカ大陸の先住民によるキリスト教への改宗や異端審問所というテーマが、多くの研究者の関心を呼んできました。

一方で、地中海世界には、キリスト教からイスラームへの改宗者（「背教者 renegade」と呼ばれました）も多く存在していました。この「背教者」が、イスラームへ改宗した理由は、捕虜や奴隷状態からの解放や、社会的地位の上昇、さらには離婚など様々でした。

本講義では近代以前のスペインの改宗現象や改宗者について総合的に学ぶことで、地中海世界の改宗問題の複雑さを理解することを目的とします。

【Study Required outside Class (Preparation etc): 事前・事後学習】

受講を希望する人は、第2回までにスペインの歴史やイスラーム社会について、高校の歴史教科書を復習しておきましょう。

本科目では、一度の授業ごとに、以下の通り200分の自習をおすすめします。

予習: 授業に関係する基本的な情報・事項を参考文献を用いて調べる(40%)。

復習: 授業の重要点についてまとめ、参考書を参照しつつ再確認する(60%)。

その他、シラバスで提示した参考書や授業中に紹介した図書を積極的に読むことをおすすめします。

【Class Outline: 授業計画(各回の授業内容)】

Session 1	イントロダクション イスラーム世界の一部としてのイベリア半島
Session 2	イスラーム・スペイン概略
Session 3	イスラーム支配下のキリスト教徒
Session 4	近世スペインと改宗者(モリスコ、ユダヤ教徒、背教者)
Session 5	イベリア半島のユダヤ教徒とコンベルソ
Session 6	キリスト教支配下のムスリム1 ムデハルからモリスコへ
Session 7	キリスト教支配下のムスリム2 スペイン以外の例
Session 8	スペインの異端審問制度
Session 9	モリスコとスペイン社会
Session 10	モリスコの言語と信仰
Session 11	宗教的不寛容とモリスコの追放
Session 12	地中海世界のディアスポラ1 セファルディ
Session 13	地中海世界のディアスポラ2 モリスコと「背教者」
Session 14	まとめ

【Required Textbooks and Course Materials: 教科書(購入必須)】

特になし。授業の各回にPDF資料を教員がMoodleで配布します。

【Recommended Textbooks and Course Materials: 参考図書】

押尾高志『「越境」する改宗者 モリスコの軌跡を追って』風響社、2021年。

佐藤次高編『世界各国史8 西アジア史I アラブ』山川出版、2002年。

佐藤次高・岡田恵美子編『イスラーム世界のことばと文化』成文堂、2008年。

関哲行『スペインのユダヤ人』山川出版社、2003年。

関哲行・立石博高・中塚次郎編『世界歴史大系 スペイン史(1)古代～近世』山川出版社、2008年。

関哲行・踊共二『忘れられたマイノリティー迫害と共生のヨーロッパ史』山川出版社、2016年。

立石博高・内村俊太編『スペインの歴史を知るための50章』明石書店、2016年。

田村愛理『世界史のなかのマイノリティ』山川出版社、1997年。

大塚和夫ほか編『岩波イスラーム辞典』岩波書店、2002年。

【Grading Criteria: 成績評価の方法】

リアクションペーパー(30%)、中間レポート(20%)、期末レポート(50%)で総合的に評価します。

【Note: 履修上の注意】

授業の質問については、授業終了後に対面で、またはメールにて受け付けます。なお、メールを送る際には、自分の名前や、授業のどの部分についての質問なのかを必ず書いてください(E-mailはwhatsappとは違います)。I give the lecture in Japanese only, but if you have any questions on the lecture, you can contact me by e-mail in English or Spanish.